

入試結果

	募集定員	受験者数	合格者数	合格者数 男子	合格者数 女子	繰上合格者	繰上合格者 男子	繰上合格者 女子	倍率	入学者数
2019年度	120名	755名	130名	62名	68名	20名	15名	5名	6.18倍	122名
2020年度	120名	638名	139名	70名	69名	17名	4名	13名	5.18倍	123名
2021年度	120名	604名	124名	62名	62名	27名	13名	14名	4.95倍	122名

2021年度入試平均点	
算数	28.3点
国語	34.4点
理科	26.1点
社会	25.7点
4科合計	一点

○2021年度合格最低点:- ○合格者平均点:-

2022年度募集要項

◆【募集定員】男子約60名、女子約60名合計120名

<試験日> 2月2日(水)
<合格発表> 2月6日(日) 15:30ごろ
<試験科目> 国語・算数・社会・理科

<時間> 国語・算数50分社会・理科あわせて50分
<配点> 国語・算数各40点社会・理科各30点

学校情報

●校訓

□人間性・創造性・社会性

●教育方針について

- 「教育基本法」ならびに「学校教育法」が定めているところに従って、国家社会の有為な形成者に必要な資質を啓培する。
 - ・自由と自主の精神を追究し、豊かな教育環境を創造する。
 - ・豊かな教養と確かな学力を保証し、生徒個々のニーズに応じた進路を実現する。
 - ・備後を中心とした地域社会に貢献する人材を育成する。
 - ・グローバル社会をリードする人材を育成する。
 - ・質の高い教育実践を追究し、先導的な中等教育カリキュラムを提案する。

●進路指導について

- 中学校1年生では自らの将来のあり方について関心を持ち、自己の能力・適性を開発し伸ばすことに意欲を持つ。
- また、他者の進路を尊重する態度を身につける。
- 中学校2年生では自らの興味関心の所在から将来のあり方を探りつつ、現在の自分の課題を考える。
- また、将来独り立ちして生きていくということを自分のこととして受け止める。
- 中学校3年生では自分の興味関心のありようから将来の生き方を考え、進路についての目標を持ち、自己の課題にとりくむ。

●学校祭について

- 体育祭は毎年5月中旬に開催されます。それぞれに特徴のある競技種目が多く、白・赤・青・緑の各群に分かれて競います。
- また、全校生徒による「華の競演」と題したマスゲームは毎年の見物の一つです。
- 学友祭は毎年9月上旬に開催され、一般公開をしています。各クラス・クラブ・有志による各種団体などの展示・発表や模擬店等、多彩なイベントが繰り広げられます。

●スーパーグローバルハイスクール

- 「瀬戸内から世界へ！世界から備後へ！ーグローバルイノベーションと合意形成を柱にー」をテーマに、「地域」の問題を出発点に「世界」を考え、「世界」から「地域」を見つめ直すことにより、地域に根ざしグローバルな視点からのイノベーションを生み出して貢献する、グローバルリーダー・地方創生リーダーを育成することを目指しています。

●保護者との連携について

- PTA教養講座、進路座談会、学年・クラス懇談会、文化祭バザーなど。

●入試問題について

- 算数は標準的な問題が中心だが、問題数が多く論理的に考える問題もあり、早さが求められる。
- 国語は2007年度から作文も課され、時間は25分で字数の制限はない。
- 理科・社会は難問はないが記述式よりも選択式が多いが、書き誤りやすい内容が出題される。

クラブ活動

- 体育関係 バドミントン/バスケットボール/バレーボール/卓球/剣道/体操/陸上競技/サッカー/軟式野球/テニス/ソフトテニス/アーチェリー/水泳
- 文化関係 理工物理/放送/吹奏楽/手芸/弦楽合奏/合唱/茶道/将棋/囲碁/書道/天文学/美術/ESS/邦楽/園芸/文芸文学/百人一首/イラスト/軽音楽
- 同好会 映像研究/コンピュータ/クイズ研究/写真

系列学校への進学

広島大学附属福山高校へはほぼ全員進学している。